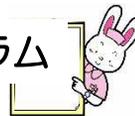


コドモックル・キャリア開発(教育)プログラム



前向きにチャレンジできる、課題をクリエイティブに解決できる、獲得した知識やスキルを現実
に活かすことができるコンピテンシーを備えた看護師の育成を目指し、教育計画の再構築を行っています。

**レベルⅤ...より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを
高めるための看護を実践する**
所属を超え、看護部や病院から求められる役割を遂行できる
専門領域や高度な看護技術についての自己教育活動を展開し院外に還元できる

専門・認定
看護師の
活動

レベルⅣ...幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する



看護部の一員として役割を理解し、目標管理・課題解決に向けたリーダーシップを
発揮できる
看護単位における教育的役割がとれ、ロールモデルになれる



管理・指導力
向上のための
研修

- ・エキスパート研修（レベル4研修 ラダーレベルにあった取り組みの共有）
- ・専門・認定看護師の育成・・・院外研修
- ・新人看護職員教育担当者研修（新人看護職員育成に必要な知識・技術・態度の習得）

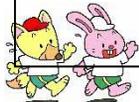
レベルⅢ...ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
部署における自己の役割を理解し、リーダーシップを発揮できる
部署における指導的な役割を遂行するために学習に取り組む

看護専門能力
教育力・指導力
人間関係向上の
ための
研修

- ・実地指導者研修（プリセプターシップを活用した指導や支援について理解）
- ・看護倫理（看護実践の中で起こる倫理的問題についての問題提起ができる）
- ・臨地実習指導者研修（看護基礎教育と臨床での経験での学びの統合）
- ・在宅移行支援研修
- ・看護研究研修



レベルⅡ...標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
部署の一員として役割を理解し、メンバーシップを発揮できる
自己の課題達成に向けた学習活動を展開できる



看護実践能力
向上のための
研修

- ・2年目研修（メンバーシップ・事例検討・リフレクション）
～自分の看護を振り返り、看護のあり方、看護師の役割を学ぶ、看護観の表現
- ・3年目研修（事例検討）
～フィジカルアセスメント、家族支援の必要性の理解、社会資源の活用や
在宅に向けての支援を学ぶ 看護倫理
- ・リーダーシップ研修（チームナースングにおける役割としてのリーダーを認識）

ケースレポート・ナラティブによる実践的知識の発掘

レベルⅠ...新人看護職員 1～2年目
基本的な看護基準に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
チームメンバーの役割を理解できる
自己課題を明確にして自主的に学習する



看護実践能力
基礎のための
研修

- ・新人看護職員研修プログラム
看護課程
BLS
多重課題

